

学習院柔桜会会則

第1章 総則

第1条 (名称)

本会は、学習院柔桜会と称する。

第2条 (目的)

本会は、学習院柔道部（大学・高等科・中等科）の発展・向上に尽力すると共に、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第2章 会員

第3条 (会員資格)

本会は、以下の者をもって正会員とする。

- (1) 旧制学習院中等科・高等科で柔道部員であった者
- (2) 新制学習院中等科・高等科・大学で柔道部員であった者
- (3) 学習院に在籍した者で、柔道を愛好する者
- (4) 以上の正会員の他に、本会に名誉会員を置くことができる
名誉会員は、当会が必要と認め総会で承認された者とする。

第4条 (退会)

本会を、退会しようとする者は、文書での意志表明により退会することができる。

第5条 (除名)

会員が次に該当する場合には、総会の決議により除名することができる。

本会の名誉を毀損し、又は規約に反する行為があったとき

2 前項の規定により会員を除名しようとする場合には、その会員に総会で弁明の機会を与えなければならない。

第3章 組織

第6条 (事務所等)

本会は本部を、東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学柔道部に置く。
事務局と会計事務所は細則で定める。

第7条 (役員)

本会に次の役員及び委員を置く。

- (1) 会長 1名…会員の互選による
- (2) 副会長 若干名…会長の指名による

- (3) 幹事 原則として卒業期5年ごとに1名～2名選出 …会長の指名による
- (4) 会計監査 1名…会員の互選による
- (5) 事務局長 1名…会長の指名による
- (7) 事務局員 若干名・会計 1名
…事務局長の指名により選出し、役員会の承認を得る
- (8) 名誉会長・顧問 …役員会の推薦により置くことができる

第8条 (役員等の任務)

役員及び委員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し、総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ定められた順位によりその職務を代行する。
- (3) 幹事は企画・運営・会計などの役員の活動を補佐、協力する。
- (4) 会計監査は会の経理を監査する。
- (5) 事務局長は会の運営事務を総括する。

第9条 (役員等の任期)

役員の任期は4年とする。但し、再任は妨げない。

第4章 総会

第10条 (招集と権能)

総会は事業年度終了後2ヶ月以内に会長が招集し、次の事項を審議する。但し、必要に応じて臨時総会を開くことができる。

- (1) 活動報告及び決算報告
- (2) 活動計画及び予算案
- (3) 役員の改選
- (4) 会則の変更
- (5) その他役員会により付議された事項

第11条 (議長)

総会の議長は、その総会において互選する。

第12条 (議決の方法)

総会の定足数はこれを定めない。総会の議事は、出席構成員（委任状を含む）の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第5章 役員会

第13条 (招集と権能)

役員会は会長が必要と認めたとき随時これを招集し次の事項を審議する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会において理事会に委任された事項
- (3) その他本会の運営に関する事項
- (4) 師範、総監督、監督、コーチ他（中等科から大学まで柔道の技術面・精神面の指導者）を選任する。
- (5) 細則の変更

第6章 会計

第14条 (経費)

本会の経費は、会費及び寄付金をもってあてる。

第15条 (会費)

会費は年額1万2千円以上とする。

75歳以上の正会員は金額を定めず、自主的な寄付をお願いする。

第16条 (会費の徴収)

会費の徴収は原則として口座振替により行う。

第17条 (会計年度)

本会の会計年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年間とする。

附則

1. この改正規約は令和元年5月29日から実施する。

学習院柔桜会細則

- (1) 連絡が3年以上取れない正会員は郵送不要とする。
- (2) 事務局を、東京都大田区鎌田 5-8-7 (株)ネクサス内に置く。
会計事務所を、東京都葛飾区立石 4-14-9 東京和晒(株)内に置く。